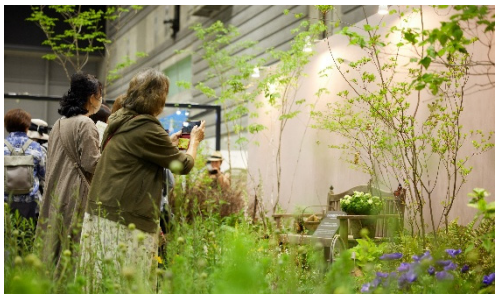
第４１回都市公園等コンクール　国土交通省都市局長賞　受賞作品の概要

特定テーマ部門（テーマ：都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）
受賞作品：２０２７年へ！横浜発ＧＲＥＥＮの魅力発信
対象施設：横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル2024・2025
所 在 地：神奈川県横浜市
受賞団体：横浜市みどり環境局、ガーデンネックレス横浜実行委員会

横浜フラワー＆ガーデンフェスティバル 2024・2025 は国内最大級の園芸イベントである。
多くの方が来場され、環境と共生し市民の皆様とともに作る「環共」をテーマとする博覧会「GREEN×EXPO 2027」への期待感をたかめるとともに、花や緑の魅力、環境を感じて頂く多彩なコンテンツが高く評価された。



第４１回都市公園等コンクール　(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

設計部門
受賞作品：豊橋市まちなか広場
対象施設：豊橋市まちなか広場
所 在 地：愛知県豊橋市
受賞団体：株式会社Ｋ計画事務所、株式会社アール・アイ・エー

豊橋駅から 300m ほど離れた大通りに面した再開発エリアの広場の設計である。
地域住民等とのワークショップにより住民の意見を反映した設計であり、周辺と調和したデザインが評価された。

第４１回都市公園等コンクール　(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：京田辺クロスパーク（タナクロ）
対象施設：田辺公園
所 在 地：京都府京田辺市
受賞団体：東レ建設株式会社、株式会社 E-DESIGN、株式会社バックアッププランニング

子どもから高齢者、障がいのある人など、すべての市民が交流する拠点となる公園の設計である。
多様な利用者層が楽しめる砂場、車いす利用者等にも配慮した栽培台の設置など多くの人が楽しめる工夫が評価された。

設計部門

受賞作品：太良まめなしの里
対象施設：太良まめなしの里
所 在 地：愛知県小牧市
受賞団体：株式会社オオバ、小牧市、名古屋造形大学 岡田憲久

農業用ため池、農地、コナラ林などの里山環境が残る場所を、「地域住民や小牧市民、専門家との連携によって環境の保全と再生に取り組んでいく自然体験・学習の場」とするための設計である。
計画範囲全体がひとつの里山景観となるよう自然への最低限の立ち入り方のデザインが評価された。

設計部門

受賞作品：市民とともに歩んだ鉄道跡地の整備と活用
対象施設：鉄道跡地遊歩道
所 在 地：東京都調布市
受賞団体：調布市、株式会社東京ランドスケープ研究所

軌道により南北に分断された市街地をつなぐ鉄道跡地の活用事業である。
落ち着いた緑豊かな空間の中で市民や来訪者が立ち寄りたくなるようなテーマ性を持ったゾーン設定や特色あるスポット整備を行うなど、誰もが楽しめる回遊性のある都市空間の形成が評価された。

第４１回都市公園等コンクール　(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

施工部門

受賞作品：船頭場公園高台広場
対象施設：船頭場公園
所 在 地：愛知県名古屋市
受賞団体：名古屋市、東海建設株式会社、大有建設株式会社 本店、
大島造園土木株式会社

津波に対する緊急避難場所となる高台広場の整備である。
大規模盛土の重量による地盤の沈下に対する対応、地盤への影響を緩和する観点からの施工や継続した地盤変形測量の実施や周辺家屋への影響調査の実施が評価された。

管理運営部門

受賞作品：相模原公園　国際園芸博に繋ぐ緑の価値発信
対象施設：神奈川県立相模原公園
所 在 地：神奈川県相模原市
受賞団体：神奈川県公園協会・サカタのタネ・サカタのタネ GS グループ
（構成団体）公益財団法人神奈川県公園協会、株式会社サカタのタネ、
サカタのタネ グリーンサービス株式会社

全国都市緑化かながわフェアのレガシーを継承する公園の管理運営である。
‘見る公園’から‘活動もする公園’へ変化させる市民活動サポート制度などの、花や緑や人とのふれあいによる Well-being の向上や、園芸体験や植物紹介、技術者・専門家の育成に資する研修会など、園芸技術・文化の普及の活動が高く評価された。

特定テーマ部門（テーマ：都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）

受賞作品：市内まるごと!インクルーシブな木の遊び場
対象施設：脇公園 外(全 18 公園)
所 在 地：山口県防府市
受賞団体：防府市、タカオ株式会社

木を使ったインクルーシブ遊具の設置による、市内全域への障害や体格を問わず遊べる空間の創出である。
地域の持つ歴史・文化と現在の技術を融合させ、自然のあるべき姿を表現し、新しい文化や交流が生まれる空間の整備が評価された。